

「未来に残す 戦争の記憶」プロジェクト、広島テレビ、長崎国際テレビと連携し、長濱ねるさんが被爆地を訪ねた記事を配信 NHKや地方紙と連携した「#あちこちのすずさん」キャンペーンも引き続き実施

[「未来に残す 戦争の記憶」特集サイト](#)

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、戦争の記憶と記録を伝える100年間のプロジェクト「未来に残す 戦争の記憶」（以下、本プロジェクト）において、広島テレビおよび長崎国際テレビと連携し、タレントの長濱ねるさんが被爆地の若者を訪ね、戦争を語り継ぐ活動を伝える記事を公開しました。また、NHKおよび全国各地の新聞社と連携し、戦時中の日常のエピソードを伝えることで戦争の記憶を次世代につなげていく「#あちこちのすずさん」（※1）キャンペーンを今年も実施します。

未来に残す 戦争の記憶

未来に伝えたい、空襲の記憶と平和への思い

YAHOO! ニュース
JAPAN

2019年からスタートした「#あちこちのすずさん」キャンペーンでは、昨年に引き続きNHKや新聞社が取材した記事を紹介し、また、今年の新たな取り組みとして、NHKや新聞社、Yahoo! JAPANが大学や学校などで行っている、戦争を伝えるための「地図」を作るワークショップについての記事を本特集で掲載し、ワークショップ参加者以外の方にも情報をお届けします。

同ワークショップは、身近な場所などで起こった戦争の記録について、若者が自ら調べて地図を作成する過程を通じ、戦争を語り継ぐ意義を知る取り組みです。ワークショップはNHKと新聞社を中心に、全5回程度の実施を予定しています。

本プロジェクトは、多くの情報を長期間保有しやすいインターネットの特性を生かして、戦争体験を未来の世代へ伝えることを目的に、戦後70年を迎えた2015年に開始しました。開始以降、特集サイト上にコンテンツを随時追加しています。

※1：「#あちこちのすずさん」は、映画「この世界の片隅に」の主人公・すずさんのように戦時下に暮らす人々のなげない日常のエピソードを集めるハッシュタグです。

【その他の取り組み】

■無料動画配信サービス「GYAO!」で、戦争をテーマとした映像作品を期間限定で配信を開始しました。

[GYAO! セレクション：「一度は見ておきたい戦争作品」](#)

公開期間： 8月16日23時59分まで

※スマートフォンの場合はGYAO!アプリへ遷移

■「ebookjapan」で、戦争をテーマとした作品を8月3日から8月31日の期間限定で無料配信します。

[「ebookjapan」特集サイト：「あの記憶を忘れない2021 終戦の日特集」](#)